

授業科目名：TLP220 教育方法論	教員の免許状取得のための 必修科目／選択科目	単位数： 2単位	担当教員名： 姫野完治
科目	教職に関する科目（教育課程及び指導法に関する科目）		
各科目に含めることが 必要な事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育課程の意義及び編成の方法</li> <li>・特別活動の指導法</li> <li>・教育の方法及び技術</li> </ul>		
<b>授業の到達目標及びテーマ</b> 学校教育の目的に応じた学習を成立させるための、とくに授業内のコミュニケーションを支援する環境や方法、メディアなどの理論と実践に関する基礎的な能力を身につける。また、国内外の教育方法に関する諸理論・実践記録を通して、これからの教師に求められる資質・力量について理解する。			
<b>授業の概要</b> 「教えること」は誰もが経験しているし、誰もが「教える人」になったことがあるでしょう。ただ、‘学校’で‘教師’として教えるとなると、そう簡単にはいきません。学校では、みんなに同じように学んでもらうことを目指していますから、できるだけわかりやすく教える必要があります。この授業では、わかりやすい授業を設計する方法論や、教材研究、学級経営について取り上げる予定です。			
<b>授業計画</b> 第1回：オリエンテーション+α ～「よい先生・授業」の「よさ」のポイント 第2回：学校で何を教えるか① ～教科書のヒミツを探ろう 第3回：学校で何を教えるか② ～なぜ主要5教科なのか？ 第4回：いま話題の学力テストを解いてみよう ～「学ぶ」ってどういうこと？ 第5回：独学を支援する教材づくり① ～私には何が教えられるか 第6回：独学を支援する教材づくり② ～教材の中身を考えよう 第7回：学力テストの分析 ～生まれ故郷の学力は？ 第8回：独学を支援する教材づくり③ ～学びを促す作戦を立てる 第9回：教育トピック徹底討論 ～あなたは小学校の外国語活動に賛成？反対？ 第10回：独学を支援する教材づくり④ ～教材の改善点を探そう 第11回：情報化社会と教育 ～コミュニケーションは難しい 第12回：情報化社会における影の部分 ～情報モラルを育む授業方法 第13回：総合的な学習の時間を考える ～課題づくりをサポートするために 第14回：コンピュータ演習 ～学校で使えるコンピュータ技術 第15回：テスト			
<b>テキスト</b> 高等学校の学習指導要領			
<b>参考書</b> 授業内で適宜紹介します			
<b>学生に対する評価</b> テスト：40点、課題(授業中・授業外)：50点、授業への出席・積極性：10点 60点以上：合 59点以下：否			